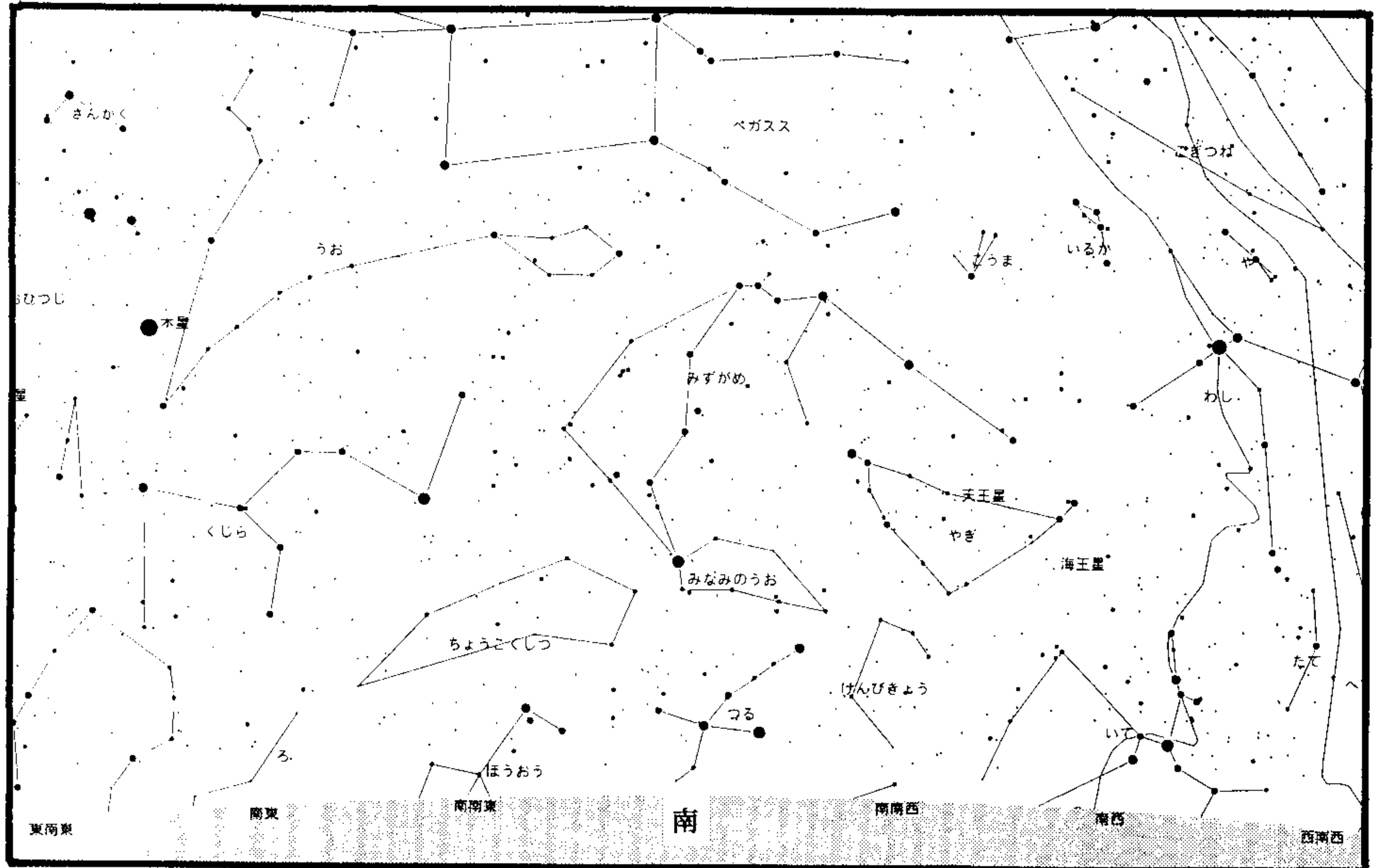


プラネタリウムへようこそ！

入間市児童センター-10月の星空 (資料協力：児童センター天文ボランティア)

(1999年10月号)



※上の星図は10/1の夜10時、10/15の夜9時、10/30の夜8時頃の星空です。

===< 10月の惑星>===

一等星の少ない秋の星空ですが、今年は5つの惑星が見やすく輝いています。

【金星】夜明け前の東の空で、ひときわ明るく輝く星を見つけたらそれが金星です。なにしろ、マイナス4.6等星の輝きで月の次に明るい天体です。

【木星】夜の10時を過ぎて、東の空を見ると2つの明るい星が見えます。明るい星が、木星です。公転周期約12年の木星は、太陽系の9つの惑星の中で一番大きな天体です。

【土星】木星の東に、半分位の明るさで輝く星が土星です。望遠鏡があると神秘的な環を見ることができます。この時期、地球に大きく環を傾けているので土星全体の姿が見えます。

☆☆☆☆☆☆☆☆

【天王星・海王星】肉眼ではちょっと、難しいですが、「児童センター天体観望会」では、天文台の望遠鏡でお見せします。詳しい事は専門委員にお訪ね下さい。

===< 秋の星座案内>===

【天馬ペガサス】秋の四辺形は、ペガサス座の胴体の部分になります。北半球からこの星座を見ると、逆さまになっていますが、四辺形がわかると顔と首、前足を線で結ぶことができます。

【アンドロメダ大星雲】暗い場所に出かけたら、ぜひ双眼鏡でながめて下さい。230万光年はなれた、すぐおとなりの銀河系宇宙です。もしかするとこの中に、知的生命体がいるかもしれません。